

Kait eletter

Vol. 1
No. 4
2016.3.30

神奈川工科大学 工学部 電気電子情報工学科 情報誌

1年生「親睦会」開催

平成28年1月26日に1年生の親睦会が開催されました。27年度の授業、期末試験もほぼ終わり、出来はどうだったのでしょうか？いずれにしても、懇親会では、ジュースや食べ物も沢山あり、春休みを目前に、みんな開放されたように楽しんでいました。



「電気電子応用ユニット最終発表会」開催

平成28年1月14日に2年次科目「電気電子応用ユニット」の最終発表会が開催されました。LED、音声増幅回路、デジタル回路、モータ、スピーカーから一つ選び、半年間原理、回路製作やモノづくりなどを学び、最後にはオリジナル作品を設計製作しました。その成果をデモも交えて、プレゼンテーションしました。各発表に対して、学生からも活発な質問があり、発表会は大変盛り上がりました。

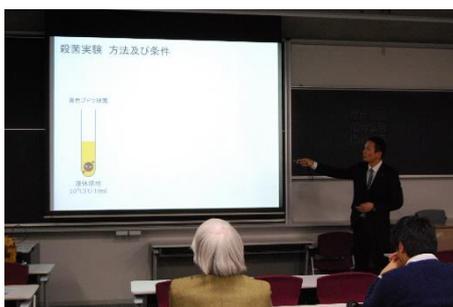


「電気電子発展ユニット」「電気電子設計及び特別研究」発表会開催

平成28年1月25日に3年次科目「電気電子発展ユニット」、2月8、9日に3年次科目「電気電子設計及び特別研究」発表会が開催されました。「電気電子発展ユニット」はポスター発表形式、「電気電子設計及び特別研究」はパワーポイントを使用した口頭発表形式で行われました。1年生の「電気電子ユニット入門」から積み重ねてきた能力やスキルを余すことなく発揮していました。



「卒業論文」発表会開催



平成28年2月8日と9日に、4年生の「卒業論文」発表会が開催されました。みんな、3年までの勉強、4年次の研究の成果を10分に凝縮し、わかりやすく発表していました。主査や副査の先生からのするどい質問にも、的確に回答できたでしょうか？進学する学生、就職する学生、様々ですが、大学の経験が次のステップで役立つこと願っています。

「修士論文」発表会

平成28年2月12日に大学院生の「修士論文」発表会が開催されました。本格的に研究に取り組み、学会発表などの経験を積んだ大学院生は、研究内容はもちろん、発表も大変分かりやすく、質疑応答も大変すばらしかったです。



神奈川工科大学
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

発行：神奈川工科大学 工学部 電気電子情報工学科
〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030番地



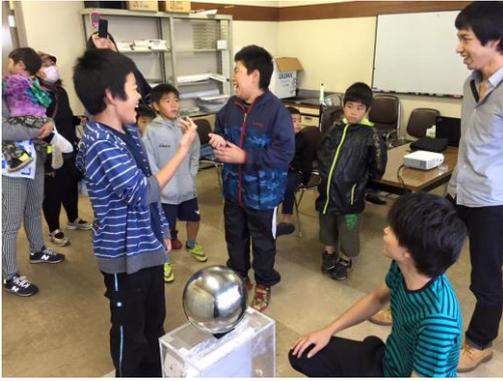
神奈川工科大学
電気電子情報工学科



@kait_ele2014

子どもに大人気、 電気電子情報工学科の学園祭

平成27年11月7日、8日で開かれた本学の学園祭「幾徳祭」の期間に、電気電子情報工学科では、科学実験や工作教室を開催し、子どもたちに大人気でした。下川研のパンデグラフ発電機、小室研のハンドベルゲーム、工藤研のスライム製作、瑞慶覧研の自転車発電機などなど、実験、ゲーム、工作や体験など、お客さんを飽きさせません。毎年遊びに来てくれる子どももいるくらいです。



平成28年電気学会全国大会 で4年生が発表

平成28年3月18～20日に仙台の東北大学で開催された電気学会全国大会にて、4年生が研究成果を発表しました。



中田さんは、「他大学の研究状況や私の研究に関係する多くの貴重な情報を入手できました。大学院に進学するので、今回得た情報を今後の研究に役立ててゆきたいです。」と語っていました。

平成27年度卒業式挙行

平成28年3月21日、平成26年度卒業式が執り行われました。本学科からは学部8名が卒業、大学院15名が修了しました。大学全体の卒業式のあと、学科長の小室教授からひとりひとりに、学位記が授与されました。

みんな、晴れ晴れした様子でした。



マリンエンジニアリング 学術講演会で発表



学部4年生の中田悠太さん、大学院の奥知大さん、佐久間義弘さん、豊角浩之さんの4名が、2015年10月26日、27日に富山で開催されたマリンエンジニアリング学術講演会にて研究成果を発表しま

した。研究発表タイトルは、「コロナ放電によるSO₂の除去」「電解処理による海水のアルカリ化のエネルギー効率向上に対する水温の効果」「2室電解処理による海水中の菌の不活性化に対する容積比率の影響」「パルス電界による海水中の菌の電気穿孔」。会場から送られてきた学生たちの写真は、とても楽しそうです。

大学院生が静電気学会春季講演会 で発表

平成28年3月7日に東京大学で開かれた第17回静電気学会春季講演会にて、下川研究室の大学院生3名が、研究成果を発表しました。タイトルは、「EHD上昇とスモット効果の関係」「帯電水滴と超撥水面の電荷交換」「帯電体からの誘導サージ発生プロセス（第二報）」。他大学の先生方や企業の研究者から多くの質問があり、活発にディスカッションしていました。特に、「EHD上昇」については、多くの研究者から、「大変不思議な現象だ」と注目を浴びていました。注目を浴びる研究っていいですね。



学生による最近の学会発表

1. 小林他, Medical Imaging Technology, Vol.34, No.2
2. 安倍他, Medical Imaging Technology, Vol.34, No.1
3. 金久保他, 電子情報通信学会
4. 榊原他, 電子情報通信学会
5. 金久保他, 電子情報通信学会集積光デバイスと応用技術研究会
6. 榊原他, 電子情報通信学会集積光デバイスと応用技術研究会
7. 小河原他, 電子情報通信学会集積光デバイスと応用技術研究会
8. 清藤他, 電子情報通信学会集積光デバイスと応用技術研究会
9. 秋山他, 2016年度静電気学会春季講演会
10. 二見他, 2016年度静電気学会春季講演会
11. 渡辺他, 2016年度静電気学会春季講演会
12. 中田他, 平成28年電気学会全国大会